



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月1日

上場会社名 GMOフィナンシャルホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7177 URL https://www.gmofh.com/
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 CEO (氏名) 鬼頭 弘泰
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役 CFO (氏名) 山本 樹 (TEL) 03-6221-0183
 四半期報告書提出予定日 2021年11月11日 配当支払開始予定日 2021年12月20日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け/ライブ配信のみ)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	33,074	18.4	31,549	19.4	12,447	22.0	12,705	27.9	7,805	25.8
2020年12月期第3四半期	27,938	12.1	26,417	13.4	10,202	33.7	9,936	33.9	6,202	34.0

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 8,342百万円(43.1%) 2020年12月期第3四半期 5,828百万円(20.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年12月期第3四半期	円 銭 68.83	円 銭 68.42
2020年12月期第3四半期	円 銭 52.62	円 銭 52.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年12月期第3四半期	百万円 996,812	百万円 41,539	% 3.9
2020年12月期	百万円 725,367	百万円 37,331	% 5.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 39,271百万円 2020年12月期 35,974百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年12月期	円 銭 11.94	円 銭 12.40	円 銭 7.25	円 銭 5.83	円 銭 37.42
2021年12月期	円 銭 19.70	円 銭 11.52	円 銭 10.10		
2021年12月期(予想)				—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

当社及び連結子会社の主な事業である証券・FX事業及び暗号資産事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示していません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、CFD売買代金、暗号資産売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 2社(社名) GMOアダム株式会社、外貨 e x b y GMO株式会社
 除外 1社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	117,909,153株	2020年12月期	117,909,153株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	4,418,750株	2020年12月期	4,723,750株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	113,405,472株	2020年12月期3Q	117,872,599株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向60%を目途に、四半期ごとに配当することを目標としておりますが、業績予想を行うことが困難であるため、現時点における配当予想額が未定となっております。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示を行う予定です。

当社は、2021年11月1日にライブ配信での決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(動画)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 2021年12月期第3四半期末の配当について	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	10
(企業結合等関係)	11
3. その他	12
(1) 連結損益計算書の四半期推移	12

GMOフィナンシャルホールディングス株式会社及びGMOフィナンシャルホールディングス株式会社の連結子会社を以下「GMO-FH」と記載します。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の営業収益は33,074百万円（前年同期比18.4%増）、純営業収益は31,549百万円（同19.4%増）、営業利益は12,447百万円（同22.0%増）、経常利益は12,705百万円（同27.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,805百万円（同25.8%増）となりました。

なお、NFT事業参入を目的として2021年6月16日に連結子会社として設立したGMOアダム株式会社が、2021年8月31日よりNFTマーケットプレイス「AdambyGMO」β版の提供を開始しました。今後、成長が見込まれるNFT市場において、アーティスト・コンテンツホルダーとファンをつなぐ利便性の高いプラットフォームの実現を目指します。

※本事業については報告セグメントには含まれない「その他」の区分に含めております。

当第3四半期連結累計期間における主な収益、費用、利益の状況は次のとおりです。

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
営業収益	27,938	33,074	5,135	18.4%
受入手数料	3,401	3,801	400	11.8%
トレーディング損益	21,246	25,066	3,820	18.0%
金融収益	2,787	3,741	953	34.2%
その他の営業収益	84	47	△37	△44.1%
その他の売上高	417	416	△1	△0.3%
金融費用	1,198	1,220	22	1.9%
売上原価	322	304	△18	△5.6%
純営業収益	26,417	31,549	5,131	19.4%
販売費及び一般管理費	16,214	19,102	2,887	17.8%
営業利益	10,202	12,447	2,244	22.0%
経常利益	9,936	12,705	2,768	27.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,202	7,805	1,603	25.8%

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は次のとおりです。

営業収益内訳（セグメント別/商品別）

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
証券・FX事業	24,327	22,029	△2,297	△9.4%
株式・ETF等※1	1,541	1,432	△108	△7.0%
先物・オプション	190	112	△77	△40.8%
取引所FX	429	346	△83	△19.4%
通貨関連店頭デリバティブ	14,009	12,288	△1,721	△12.3%
CFD・株BO	5,313	4,065	△1,248	△23.5%
金融収益	2,787	3,740	953	34.2%
その他	55	44	△11	△20.3%
暗号資産事業	3,186	10,620	7,433	233.3%
暗号資産	3,186	10,620	7,433	233.3%
その他	425	424	△1	△0.3%
その他	425	424	△1	△0.3%
調整額	△0	—	0	—
営業収益合計	27,938	33,074	5,135	18.4%

※1 株式・ETF等の取引に係る委託手数料及びその他の受入手数料、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、投資信託に係るその他の受入手数料が含まれています。

（証券・FX事業）

証券・FX事業では、店頭FXの収益性改善、CFDの認知度向上や取引活性化など店頭デリバティブ取引の強化に向けた取り組みを推進しました。店頭FX・CFDの取引高・収益は、相場変動の影響で活況を呈した前年同期比で減少したものの、預り証拠金残高が前年同期末比でともに増加するなど顧客基盤は順調に拡大しました。株式関連取引については、株式等委託売買代金の減少や株式取引手数料の引き下げ実施等によって受入手数料が前年同期比で減少した一方、国内に加えてタイ王国での証券事業が堅調に推移し、金融収益は伸長しました。

また、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（企業結合等関係）」に記載のとおり、2021年9月27日付で株式の取得を完了した外貨ex by GMO株式会社及びその連結子会社の業績については、みなし取得日を当第3四半期連結会計期間末としているため含めておりません。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当セグメントの営業収益は22,029百万円（前年同期比9.4%減）、営業利益は7,429百万円（同17.2%減）となりました。

（暗号資産事業）

暗号資産事業では、顧客のすそ野拡大に向けたスマートフォンアプリの改善やアルトコイン銘柄の追加など、サービスの充実と利便性の向上に向けた取り組みを推進しました。また、2021年6月より新テレビCMの放送を開始するなど、認知度向上と取引高シェア拡大を目指して積極的なマーケティング活動を展開しました。当第3四半期連結累計期間の取引高は前年同期比で3倍以上、当第3四半期連結会計期間末の口座数は44.4万口座（前年同期末比35.5%増）となり、顧客基盤は堅調に拡大しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当セグメントの営業収益は10,620百万円（前年同期比233.3%増）、営業利益は4,922百万円（同335.8%増）と大幅な増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第3四半期 連結会計期間末	増減額
総資産	725,367	996,812	271,445
負債	688,035	955,272	267,237
純資産	37,331	41,539	4,208

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は996,812百万円（前期末比271,445百万円の増加）と外貨 e x b y G M O 株式会社の連結子会社化を主要因として大幅な増加となりました。科目別には、現金及び預金の増加14,043百万円、預託金の増加122,299百万円、利用者暗号資産の増加62,206百万円、信用取引資産の増加29,419百万円、支払差金勘定の増加17,548百万円、無形固定資産の増加17,632百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は955,272百万円（前期末比267,237百万円の増加）となりました。これは主に、預り暗号資産の増加62,206百万円、外貨 e x b y G M O 株式会社を連結対象としたことを主要因とした受入保証金の増加127,003百万円、外貨 e x b y G M O 株式会社の株式取得のための借入を主要因とした短期借入金の増加42,617百万円があったことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は41,539百万円（前期末比4,208百万円の増加）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金の支払いにより利益剰余金が3,605百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

G M O - F H の主な事業である証券・F X 事業及び暗号資産事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすF X 取引高、株式委託売買代金、C F D 売買代金、暗号資産売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

(4) 2021年12月期第3四半期末の配当について

当社は、株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、収益性、成長性、企業体質の強化を考慮しつつ、継続的かつ安定的に配当を行うことを基本方針としており、2021年12月期については、株主の皆様への利益還元のさらなる充実及び株主層の拡大を図るため、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向60%を目途に、四半期ごとに配当することを目標としております。

当社は前述のとおり業績予想を行うことが困難であることから、これまで配当予想額も未定としておりましたが、2021年12月期第3四半期末の配当については、上記方針に基づき1株当たり10.10円といたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	62,000	76,044
預託金	372,163	494,463
利用者暗号資産	43,541	105,747
信用取引資産	100,723	130,142
有価証券担保貸付金	9,703	10,903
短期差入保証金	61,762	61,600
支払差金勘定	50,123	67,672
その他	17,352	22,786
貸倒引当金	△118	△297
流動資産合計	717,252	969,063
固定資産		
有形固定資産	1,136	1,682
無形固定資産		
のれん	285	16,779
その他	1,921	3,059
無形固定資産合計	2,206	19,838
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,284	1,498
その他	3,576	4,812
貸倒引当金	△89	△83
投資その他の資産合計	4,771	6,227
固定資産合計	8,114	27,749
資産合計	725,367	996,812
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	28,487	38,892
有価証券担保借入金	21,570	30,266
預り金	50,848	58,512
預り暗号資産	43,541	105,747
受入保証金	407,829	534,832
受取差金勘定	3,239	5,737
短期借入金	94,240	136,858
1年内返済予定の長期借入金	5,510	5,962
未払法人税等	3,320	2,544
賞与引当金	942	1,281
役員賞与引当金	424	581
その他	16,422	18,912
流動負債合計	676,377	940,129
固定負債		
長期借入金	9,880	13,719
その他	585	416
固定負債合計	10,465	14,136
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	1,192	1,006
特別法上の準備金合計	1,192	1,006
負債合計	688,035	955,272

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	705	705
資本剰余金	784	674
利益剰余金	36,880	40,486
自己株式	△2,645	△2,474
株主資本合計	35,725	39,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41	72
為替換算調整勘定	207	△193
その他の包括利益累計額合計	248	△121
非支配株主持分	1,356	2,268
純資産合計	37,331	41,539
負債純資産合計	725,367	996,812

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
営業収益		
受入手数料	3,401	3,801
トレーディング損益	21,246	25,066
金融収益	2,787	3,741
その他の営業収益	84	47
その他の売上高	417	416
営業収益合計	27,938	33,074
金融費用	1,198	1,220
売上原価	322	304
純営業収益	26,417	31,549
販売費及び一般管理費		
取引関係費	6,241	8,400
人件費	3,749	4,648
不動産関係費	2,277	2,224
事務費	2,062	2,045
減価償却費	717	744
租税公課	677	793
貸倒引当金繰入額	181	21
のれん償却額	122	122
その他	186	101
販売費及び一般管理費合計	16,214	19,102
営業利益	10,202	12,447
営業外収益		
為替差益	—	298
投資事業組合運用益	19	2
事務所移転費用戻入益	15	—
その他	24	29
営業外収益合計	59	329
営業外費用		
投資事業組合運用損	86	67
為替差損	223	—
その他	15	3
営業外費用合計	325	71
経常利益	9,936	12,705

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	29	185
特別利益合計	29	185
特別損失		
減損損失	92	3
固定資産除却損	14	—
特別損失合計	107	3
税金等調整前四半期純利益	9,858	12,887
法人税、住民税及び事業税	3,489	3,992
法人税等調整額	△84	182
法人税等合計	3,404	4,175
四半期純利益	6,454	8,711
非支配株主に帰属する四半期純利益	251	905
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,202	7,805

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	6,454	8,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	30
為替換算調整勘定	△625	△400
その他の包括利益合計	△625	△369
四半期包括利益	5,828	8,342
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,577	7,435
非支配株主に係る四半期包括利益	250	906

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い)

当社及び一部の国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	証券・FX事業	暗号資産事業	計			
営業収益						
外部顧客への営業収益	24,330	3,182	27,513	425	—	27,938
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	△3	3	0	—	△0	—
計	24,327	3,186	27,513	425	△0	27,938
セグメント利益	8,972	1,129	10,101	101	△0	10,202

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	証券・FX事業	暗号資産事業	計			
営業収益						
外部顧客への営業収益	22,029	10,620	32,649	424	—	33,074
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	22,029	10,620	32,649	424	—	33,074
セグメント利益	7,429	4,922	12,352	94	—	12,447

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「証券・FX事業」セグメントにおいて、外貨e x b y GMO株式会社の株式を取得し、連結子会社として連結の範囲に含めたことにより、のれんを計上しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては16,616百万円であります。なお、のれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

当社は、2021年5月25日開催の取締役会においてワイジェイFX株式会社の全株式を取得し子会社化することを決議し、2021年9月27日付で同社の全株式を取得しました。

なお、同社は同日付で「外貨e x b y GMO株式会社」に商号変更しております。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称	外貨e x b y GMO株式会社 (旧名称 ワイジェイFX株式会社)
事業の内容	金融商品取引法に基づく第一種金融商品取引業 金融商品取引法に基づく第二種金融商品取引業 金融商品取引法に基づく投資助言業

② 企業結合を行った主な理由

当社は、GMO-FHと外貨e x b y GMO株式会社がこれまで培ってきた知見、ノウハウ、経営資源を共有し連携を強化することで、サービスの価値を高めるとともに、さらなるシェアの拡大と収益性改善を図り、GMO-FH及び同社の成長を加速させることが可能であると判断し、同社株式を取得することとしました。

③ 企業結合日

2021年9月27日

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

⑤ 結合後企業の名称

外貨e x b y GMO株式会社

⑥ 取得した議決権比率

100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによります。

(2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

被取得企業のみなし取得日を2021年9月30日としているため、貸借対照表のみを連結しており、当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に被取得企業の業績は含まれておりません。

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	28,729百万円
取得原価		28,729百万円

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれんの金額

16,616百万円

なお、のれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

② 発生原因

主として今後の事業展開により期待される将来の超過収益力であります。

③ 償却方法及び償却期間

効果の発生する期間において均等償却する予定です。なお、償却期間は現在算定中であります。

3. その他

(1) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科目	2020年12月期				2021年12月期		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
営業収益	10,365	9,699	7,873	8,049	13,216	10,682	9,174
受入手数料	1,329	1,036	1,035	1,154	1,474	1,241	1,085
委託手数料	758	693	565	605	665	535	521
(内、株式・ETF等)	473	493	431	464	493	396	373
(内、先物・オプション)	88	64	36	37	41	35	35
(内、取引所FX)	196	135	97	103	130	104	112
引受・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	—	—	—	—	—	—	—
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	5	2	5	5	3	2	1
その他の受入手数料	565	339	463	543	806	703	561
トレーディング損益	7,934	7,630	5,681	5,696	10,390	8,047	6,628
金融収益	914	866	1,006	1,047	1,202	1,231	1,306
その他の営業収益	42	27	14	15	17	16	13
その他の売上高	143	139	134	135	130	145	140
金融費用	416	387	394	396	405	392	423
売上原価	111	107	102	102	98	105	99
純営業収益	9,836	9,205	7,376	7,550	12,712	10,185	8,651
販売費及び一般管理費	5,787	5,390	5,037	5,485	6,652	6,695	5,753
取引関係費	2,188	2,048	2,005	2,349	2,557	3,264	2,578
(内、広告宣伝費)	984	924	973	1,287	1,091	2,011	1,352
人件費	1,368	1,277	1,102	1,256	2,095	1,395	1,157
不動産関係費	797	745	733	729	732	756	734
事務費	770	658	633	675	668	683	693
減価償却費	242	235	239	258	246	245	252
租税公課	223	246	206	196	278	264	250
貸倒引当金繰入額	80	69	32	△59	8	3	9
のれん償却額	40	40	40	40	40	40	40
その他	75	68	42	37	24	41	35
営業利益	4,048	3,815	2,339	2,065	6,059	3,489	2,898
営業外収益	4	29	25	△8	288	54	△12
営業外費用	232	6	87	187	24	23	23
経常利益	3,820	3,838	2,277	1,869	6,323	3,519	2,861
特別利益	7	11	10	9	32	74	79
特別損失	5	97	4	106	—	3	0
税金等調整前四半期純利益	3,823	3,751	2,283	1,773	6,356	3,590	2,941
法人税等	1,330	1,287	786	604	2,046	1,150	978
非支配株主に帰属する四半期純利益	148	28	73	73	590	262	53
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,344	2,435	1,423	1,095	3,718	2,177	1,909